

第 24 回 Green College (第 45 号)

私たち Green College は東京都市大学にある環境サークルです。私たちは 2009 年にサークルを立ち上げて、今まで多くの活動を行ってきました。

私たちの活動の中心となる団体理念として、「意識改革」を目的にしています。この理念を決めた理由として、普段環境活動を行っていない人々に環境に対する「意識」を私たちの活動を通して「改革」していきたいという考えがあります。この理念を達成するためには、まずは私たちの所属している東京都市大学の学生、教職員の方々の意識を変えていこう、ということで基本的には大学内での「清掃活動」や「ペットボトルのキャップ回収」を主に行っています。

清掃活動は地域の住民の方々にも見られていて、学園祭では「頑張っていますね」と言っていました。キャップ回収ですが、学内でキャップ回収 BOX を設置しキャップを回収しています。集めたキャップはリサイクルされています。

8 月にある東京都市大学主催の科学体験教室という体験イベントでは、子どもたちに紙おむつでも使われている吸収性ポリマーに関するクイズなどを用いて環境教育を行っています。さらに、学園祭である TCU 祭りでは展示出展と学祭中のごみのナビゲーションを行っています。活動展示では普段の活動の紹介と環境に関する知識の紹介、ごみナビゲーションではごみ箱の前に立ってごみの分別を案内しています。このゴミナビは、学祭の来場者にごみの分別の内容と分別の意識を持ってもらえると考えて毎年行っています。

また、Green College の学外の活動として、年 2 回、春休みと夏休みに渋谷の街を清掃する「Clean Union」という通常よりも規模の大きな清掃イベントを企画しています。この Clean Union は、多くの人々にポイ捨てに対する意識を変えてもらうには大人気で楽しく清掃活動を行っている様子を見てもうることが重要だ、という考えから始まりました。

大人気で清掃を行うために、Green College のメンバーだけでなく、他大学の環境団体に呼び掛けて参加者を集め、今まで最大 200 人を超える規模で清掃活動を行いました。また、Clean Union では参加者の意識も高めていきたいと考え、清掃活動終了後には交流会を開き、参加者の輪を広め、参加者同士のつながりを強めることも行っています。

このように学内、学外での環境に対する「意識改革」を目的として私たちは活動しています。